

(参加費無料)

ウィズ/アフターコロナの時代

展望セミナー 金融行政と金融機関経営の展望 — 今、金融機関は何をなすべきか

日時

2020年 6月25日(木) 18:00~19:00
(開始・終了時刻は、若干前後する可能性があります。)

会場

Zoom ウェビナーにて開催します。
申込み後、Zoom ウェビナーへの事前登録が必要です。
あなた専用の招待状・参加用 URL を送付します(第三者への転送不可)
複数のデバイスでの参加はできません。

概要

新型コロナウイルスの世界的な拡大は、金融経済動向、一般企業や金融機関の経営、日常生活様式に広く影響を与えています。
ウィズ/アフターコロナの時代は大きな転換点です。今まさに。組織も個人も新常態への対応が求められています。中長期的な課題とされていたものが、喫緊の課題となって、その克服、解決に取り組まざるを得なくなっています。
展望セミナーでは、各分野の有識者にご登壇をいただき、様々な切り口から、時代の転換点で、今、何をすべきかをお話いただき、質疑応答、意見交換を行います。
今回は、金融庁長官 遠藤俊英氏をお迎えして、「今、金融機関は何をすべきか」をテーマにお話をいただきます。

参加対象

金融機関の取締役、監査役、執行役員、部門長、シニアな管理者を主な対象とします。社外役員を含め、ご関心のある方々に広くお声がけください。

参加費用

無料

プログラム

講演 金融行政と金融機関経営の展望 — 今、金融機関は何をすべきか
(1) コロナ禍の取引先企業支援 — 資金繰り・資本支援の取り組み事例
(2) 日本経済の再生に向けた課題解決の支援 — 将来ビジョンを踏まえた取引先企業の経営課題の把握と解決支援の強化、
(3) 今後の金融行政 — 中長期的に持続可能な金融機関のビジネスモデル構築状況の点検、コア・イシューを巡る対話など

講師 金融庁長官 遠藤 俊英 氏
(質疑応答)

受講証明

CIA、CFE、CISA 等に係る CPE 申請のための受講証明を発行します(1CPE)
※ 入室の際、受講者本人のお名前を表示して下さい。
※ セミナー終了までお残り下さい。
※ 映像による本人確認を行います。ビデオ(カメラ)をオンにいただき、お名刺をカメラにかざしてください。レコーディングして記録いたします。

申し込み

協会 HP よりお申し込みください。https://ifra.jp/seminar_info/index.html